

5-1 留学生担当

I 組織

1 教員数（2009年9月末現在）

准教授：1

准教授：高橋章則

III 教員の研究活動（2005～2009年度）

1 教員による論文発表等

1-1 論文

高橋章則 「「代官手代」 菊田泰蔵」、歴史評論第664号、pp.2-16、
2005年5月

高橋章則 「俳諧歌撰集における「在」字地名の意義—近江日野「月盛」
の地域移動—」、書籍文化第7号、pp.1-23、2006年1月

高橋章則 「「地域」の個性で紡ぐ日本文化」、『韓国国学振興院開院
10周年記念韓国学国際学術大会論文集』韓国国学振興院刊、
pp.67-111、2006年6月

共著 「魚沼神社所蔵古典籍目録」、書籍文化史第8集、pp.30-68、2007
年1月

高橋章則 「「狂歌」が語る地域の歴史—江戸時代の「大崎」文化—、
東北文化研究室紀要通巻第48集、pp.75-83、2007年3月

高橋章則 「十九世紀日本の「狂歌」—「連」が編成する「知」と地域
—」、文学隔月刊第8巻第3号、pp.119-132、2007年5月

高橋章則 「「俳諧歌（狂歌）」に見る近世一関の文化基盤」、一関ふ
るさと学習院文化講座集録第2編第2集、pp.95-114、2008年3月

高橋章則 「「書物」という名のメディア」、『日本思想史ハンドブック』
（新書館）、pp.22-25、2008年3月

高橋章則 「徳川時代の歴史思想」、『日本思想史ハンドブック』（新
書館）、pp.96-99、2008年3月

高橋章則 「江戸時代の歴史書の作法を考える—頼山陽という分水嶺
—」、大航海第67号、pp.126-131、2008年6月

高橋章則 「『当座』という歴史空間―「狂歌」を歴史資源化する―」、
江戸文学第 39 号、pp.4-17、2008 年 10 月

高橋章則 狂歌名「麻中園保世」こと国分町の紙商人「加藤直助」、
仙台市史のしおり 26、pp.1-2、2008 年 3 月

高橋章則 狂歌が結ぶ「知」と地域―名古屋・仙台―、書物・出版と
社会変容第 6 号、pp1-37、2009 年 3 月

1-2 著書・編著

高橋章則 「さまざまな東北文化の紹介者たち」、『東北―その歴史と
文化を探る―』（東北大学出版会）、pp.127-174、2006 年 3 月

高橋章則 「はじめに」、『食に見る世界の文化』（東北大学出版会）、
pp.1-8、2008 年 3 月、

高橋章則 『江戸の転勤族―代官所手代の世界―』（平凡社）、pp1-268、
2007 年 7 月

1-3 翻訳、書評、解説、辞典項目等

高橋章則 東北大学百年史第 3 巻通史、「国際交流、大学間学術協定」
の項目、分担執筆、2008 年 12 月（予定）

1-4 口頭発表

(1) 国際学会

高橋章則 「「地域」の個性で紡ぐ日本文化」（講演）、韓国国学
振興院開院 10 周年記念 韓国学国際学術大会（韓国国学振興院）、
2005 年 12 月 15 日、大韓民国、ソウル市

高橋章則 「丁茶山の時代の韓国・日本学術史（日韓共同シンポジウム
18-19C 東アジア思想空間の再発見）」におけるコメント、2007
年 9 月 1 日、仙台市

高橋章則 「2008 年 韓・日共同セミナー」社会セッションにおけるコ
メント、2008 年 8 月 11 日、大韓民国、安東市

高橋章則 「東アジア出版文化研究討論会」日中出版文化交流史におけ
る座長、2008 年 9 月 21 日

高橋章則 「竹斎と文蔵の近代一射和と仙台、二つの文庫は何を目指したのか」における講演、2009年10月4日

高橋章則 「東アジア出版文化研究討論会」における講演
題目「江戸狂歌一地域に拡大する出版」、2009年10月10日

(2) 国内学会

高橋章則 「代官手代一地域文化の媒介者たち」、「書物と社会変容」研究会第13回研究会、一橋大学、2005年1月8日

高橋章則 「狂歌が結ぶ「知」と地域一名古屋・仙台」、「書物と社会変容」研究会11月例会、愛知県西尾市 岩瀬文庫、2008年11月1日

高橋章則 「オランダにおける日本研究の現況と資料調査の報告」、日本思想史研究会6月例会、東北大学、2009年6月27日

高橋章則 「四方側分裂」、日本近世文学会平成21年度秋季大会、2009年11月7日

2 教員の受賞歴(2005～2009年度)

なし

IV 競争的資金獲得(2005～2009年度)

(1) 科学研究費補助金

高橋章則

2005年度

基盤研究(C)「折衷学・考証学の地方的展開に関する研究」(代表者)

基盤研究(A)「『書物・出版』と社会変容」(分担)

2006年度

基盤研究(A)「『書物・出版』と社会変容」(分担)

2007年度

基盤研究(A)「『書物・出版』と社会変容」(分担)

2008年度～2009年度

基盤研究(C)「『天領』の思想・文化・学問に関する研究」(代表者)

基盤研究（A） 「「書物・出版」と社会変容」（分担）

（2）その他

高橋章則

1 総長裁量経費

なし

2 研究科長裁量経費

2005 年度

「有備館講座 第二期」

2006 年度

「有備館講座 第三期」 「有備館講座 第四期」

2007 年度

「有備館講座 第五期」 「有備館講座 第六期」

2008 年度

「有備館講座 第七期」（「斎理蔵の講座 第一期」）

2009 年度

「有備館講座 第八期」

「斎理蔵の講座 第二期」

V 教員による社会貢献（2005～2009 年度）

高橋章則

2005 年度

- 有備館講座第一期（公開講座講演）2005 年 5 月
- 宮城県民大学「東北の歴史と文化」（公開講座講演）2005 年 9 月 3 日
- 平成 17 年度涌谷町文化財講演会（宮城県涌谷町）（講演）2005 年 12 月 3 日
- 岩出山町古文書解読講座開設 古文書を読む会結成 25 周年記念誌発刊祝賀会（講演）2006 年 3 月 8 日
- 有備館講座 第一期（公開講座企画）2005 年 3 月～2005 年 7 月
- 有備館講座 第二期（公開講座企画）2005 年 10 月～2006 年 2 月

2006 年度

- 「江戸の学び」（講演）、平成 18 年度有備館秋期展「江戸の学びと往来物」、2006 年 10 月 13 日
- 「『俳諧歌（狂歌）』に見る近世一関の文化基盤」（講演）、平成 18 年度ふるさと学習院（岩手県一関市）、2006 年 10 月 21 日
- 「『狂歌』が語る地域の歴史—江戸時代の『大崎』文化—」（シンポジウム）東北像再考—地域へのまなざし、地域からのまなざし—」東北文化研究室公開講演会 2006 年 10 月 28 日
- 有備館講座 第三期（公開講座企画）2006 年 5 月～2006 年 9 月
- 有備館講座 第四期（公開講座企画）2006 年 11 月～2007 年 3 月

2007 年度

- 有備館講座 第五期（公開講座企画）2007 年 5 月～2007 年 9 月
- 有備館講座 第六期（公開講座企画）2007 年 11 月～ 2008 年 3 月

2008 年度

- 「地域で（を）学ぶ意義」（公開講座講演）（有備館講座 第七期）2008 年 8 月 9 日
- 「狂歌から地域の歴史を読む」（「齋理蔵の講座 第一期」（宮城県丸森町）2008 年 10 月 6 日
- 有備館講座 第七期（公開講座企画）2008 年 5 月～ 2008 年 11 月
- 齋理蔵の講座 第一期（公開講座企画、宮城県丸森町 2008 年 9 月～2008 年 11 月

2009 年度

- 有備館講座 第八期（公開講座企画）2009 年 5 月～ 2009 年 9 月
- 齋理蔵の講座 第二期（公開講座企画）2008 年 6 月～2008 年 10 月

VI 教員による学会役員等の引き受け状況（2005～2009 年度）

高橋章則

日本文芸研究会常任委員

国立大学法人総合研究大学院大学大学院教育改革支援プログラム評価部会委員

島崎藤村学会理事

Ⅶ 教員の教育活動（2009年度）

（1）学内授業担当

高橋章則

1 大学院授業担当

日本文化研究演習

日本文化研究演習

日本語論文作成法

2 学部授業担当

日本語・日本文化論講読

日本語・日本文化論講読

日本語表現論

3 共通科目・全学科目授業担当

日本語D

（2）他大学への出講（2005～2009年度）

高橋章則

東北学院大学 日本文化論（2005年～2009年度）

東北薬科大学 文章表現論（2005年～2009年度）